

相馬市立中村第一中学校だより



# 螢雪の功

令和6年9月6日発行  
文責 高瀬 永志

先週の迷走台風の後、暑さがやわらぐ日が続いて、少し体も楽になった気がします。2学期になり、子ども達は順調に学校生活を送っている様子がうかがえます。授業では、1学期から比べて落ち着いた態度が多く見られます。これから、様々な行事や部活動の各種大会が控えていますが、毎日の授業を大切に、真剣勝負で取り組ませていきます。

## 事例に学ぶ情報モラル

今週全校生を対象に情報モラル教室を開き、グリー株式会社の小木曾健さんにZOOMでお話を聞きました。SNSによるトラブルは世の中全体で問題になっていますが、「ネットにあげていいのは、自分の玄関に貼っておいても大丈夫な情報だけ」「投稿した後考えるのではなく、投稿する前に考える」「ネットでの間違ったふるまいは、何年経っても消えることがなく、就職や結婚など自分の人生の大変な局面で自分を苦しめることになる」ということを教えていただきました。最近、ある芸能人がSNSで悪口を書いたことが炎上するという話題がありましたが、やってはいけない悪い見本として子ども達に学んでほしいものです。ご家庭でも、お子さんのSNSの使用についてご確認ください。

## お魚マイスターによる調理実習

今年も家庭科の時間、お魚マイスター加藤さんをはじめ相馬魚類の方々の協力で、地場産物を使った調理としてかつおの揚げ煮などに挑戦しました。かつおのさばき方から教えていただく経験はなかなかないことです。

加藤さんには1学期2年生の職業人講話でもお世話になりました。震災後の相双地区の漁業の現状についても学習しました。子ども達には、学校の外の方々から学ぶことで、世の中に対する興味関心を高め、自分の生き方を考え、学びに向かう力を育てたいと考えています。9月26日、27日には、1年生は震災、防災を学ぶため、東日本伝承館見学や自衛隊との防災訓練学習、2年生は地元各所で職場体験、3年生はイノベーションコースト構想推進機構の協力による「福島イノベ未来講座」を計画しております。様々な体験を通して学ぶことになります。ご家庭でも、お子さんと話題にしてみてください。



## 駅伝大会に向かって

来週12日に南相馬市馬事公苑にて相双中体連大会駅伝競技が実施されます。本校から男女チームそれぞれ出場します。暑い夏休みでも学校に来て、一生懸命練習していました。今日は壮行会を行い、全校生で代表選手たちを激励しました。私からは、「駅伝は、前の人からたすきを受け継ぎ、次の人に渡していく中で、どんなに苦しくても途中で走るのをやめるわけにはいきません。走っているときは一人であり、頼れるのは自分だけです。しかし、みんなさんは決して一人ではなく、支えてくれる人、応援してくれる人がいて、そこにいるのです。ならくなったらそれを思い出して走り抜いてください。」と激励しました。



### 来週の予定

- 9月 9日（月）駅伝試走 校内研修 ノーベ活デー
- 10日（火）RS視察（室蘭市来校者2名） 中高連携授業
- 11日（水）PTAあいさつ運動 7:30～ ノーベ活デー
- 12日（木）相双中体連駅伝大会 県下小中音楽祭相馬地区大会  
進路講演会（3年）お弁当の日 特別日程 部活動なし
- 13日（金）生徒会主催全校レクレーション
- 16日（祝）相双バンドフェティバル（吹奏楽部）